

会 議 録 （ 要 旨 ）

会議の名称	第9回戸田市スポーツセンター基本構想策定委員会
開催期間	令和8年9月15日(火)～令和8年9月24日(木)
開催形式	書面開催
出席者氏名	<p>学識経験者（埼玉県スポーツ協会専務理事） 久保 正美</p> <p>学識経験者（拓殖大学教授） 松橋 崇史</p> <p>学識経験者（平成国際大学准教授） 秋本 成晴</p> <p>戸田市スポーツ協会 萩原 哲夫</p> <p>戸田市スポーツ少年団 須田 真司</p> <p>戸田市レクリエーション協会 山崎 雅俊（代理出席）</p> <p>戸田市スポーツ推進委員連絡協議会 石田 修</p> <p>公益財団法人戸田市文化スポーツ財団 赤坂 直樹</p> <p>戸田市小学校体育連盟 武藤 昌博</p> <p>戸田市中学校体育連盟 渡部 淳子</p> <p>戸田市 副市長 馬場 大介</p> <p>戸田市企画財政部長 渡邊 昌彦</p> <p>戸田市市民生活部長 櫻井 聡</p> <p>戸田市環境経済部長 細井 高行</p> <p>戸田市健康福祉部長 香林 勉</p> <p>戸田市都市整備部長 早川 昌彦</p> <p>その他市長が必要と認める者 荘 良明</p>
事務局	市民生活部次長、（文化スポーツ課）戸田市スポーツセンター再整備プロジェクトチーム、パシフィックコンサルタンツ株式会社
議 題	<p>（1）パブリック・コメントの実施結果について</p> <p>（2）戸田市スポーツセンター基本構想（案）の確定について</p>
会議結果	パブリック・コメントの実施結果、戸田市スポーツセンター基本構想（案）の確定について了承を得た。
会議の経過	別紙のとおり
議事録確定	令和8年10月6日 委員長 久保 正美

(会議の経過)

発 言 者	議題・発言内容・決定事項
<p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>■議題（１）パブリック・コメントの実施結果について 令和８年７月１０日から同年８月１０日まで戸田市スポーツセンター基本構想（案）について、パブリック・コメントを実施した結果、３１名の方から５１件のご意見をいただいた。</p> <p>なお、今回のパブリック・コメントのご意見を受け、基本構想（案）について修正した箇所はない。</p> <p>【以下、議題１に対する委員からの意見】</p> <p>① 弓道場や陸上競技場に関する熱心な声が多く寄せられていることは、施設の課題を示す重要なデータだと思う。これら意見については、パブコメに挙がってきやすいヘビーユーザーからの意見として受け止めつつ、声が挙がっていない層（これからスポーツを始めようとしているライトユーザー等）のニーズを圧迫しないよう進めていく必要があると思われる。</p> <p>② 中には通番４３のように既存施設大規模改修を推す意見もあったが。寄せられた意見の多くが中途半端なものにならないように、建て替えについて積極的な内容が多かった。また弓道場の整備を希望する意見も多かった。パブリック・コメントの中からは市民がどのような規模・あり方（見るスポーツの内容）を望んでいるのかが不明だった。</p> <p>③ 様々な意見があったが、策定委員会の中でも重複する課題も多い。「できるもの」「できないもの」があるため、参考として整理したい。また、市民が要望する、気軽に行ってみたくなる利用してみたくなる「魅力あるスポーツの拠点」となるような施設づくりが望ましい。</p>
<p>事務局</p> <p>委員</p>	<p>■議題（２）戸田市スポーツセンター基本構想（案）の確定についてパブリック・コメント実施後の基本構想（案）の主な修正・追加内容については、以下の２点である。</p> <p>・Ｐ５３「１３ 資料３ 委員会開催経過」</p> <p>第８回策定委員会の「主な議題」の追加、及び第９回策定委員会（書面開催）の開催期間と主な議題を追記</p> <p>・Ｐ５６「委員名簿」</p> <p>戸田市スポーツ推進委員連絡協議会から推薦された委員の退任に伴い、新たに委嘱された委員を追記</p> <p>なお、その他については、修正なし。</p> <p>【以下、議題２に対する委員からの意見】</p> <p>① これまでの委員会で重ねてきた議論が、非常にバランス良く整理・反映された資料になっていると感じる。今後、より一層具体的な施設内容の検討に入っていく際に、本資料から読み取れる利用者の状況や多様なニーズに適切に対応しつつ、掲げられたコンセプトや基本方針と合致した施設づくりを進めていくための、確かな土台としてまとまっていると考える。</p> <p>② 戸田市第５次総合振興計画には、「本施設を取り巻く環境の変化などを整理し・・・」とあるが、現状の施設に対しての環境の変化などについての項目もコメントもなく、現状の施設規模のものを新たに作り変えとしか読み取れない。予算編成説明会でも話したが、今後議会への決算説明の際に予算化した事業の「効果」についての説明責任を求められることから、説明のロジックは必要と考える。今回は基本構想であることから、関連計画の何にどれだけ寄与するのかを明確にし、次の基本計画において、建て替えにより、現状よりも課題</p>

	<p>がどれくらい解決されて、総合振興計画に掲げてある施策指標のどの部分がどれだけ上がるかをわかりやすく説明できるようにしておく必要があるのではないか。</p> <p>③ 既存の施設を利用しながら施設が新設できる。これは誰もが望むところである。なぜなら旧施設の備品等の引っ越し作業が1度で済むこと（経費、備品の引っ越し先等保管場所、労力の軽減、施設の長期休止解消）。したがって、A案が望ましいのではないかと。また、パブリック・コメントで要望のあったコンビニエンスストアの誘致については、同意見である。公共施設でも病院でもコンビニエンスストアが施設内に入っているところは利便性が高い。施設内だけではなく外部からも利用できるコンビニであれば希望する業者も多いと考える。災害時でも一役を担える。更にはスポーツ関係団体の事務局についても、スポーツセンター内に設置されることが望ましい。</p>
事務局	<p>その他、資料4「戸田市スポーツセンター基本構想（案）」P3、表2-1「現在の戸田市スポーツセンターの施設概要」について、委員からの意見を踏まえ、第一競技場におけるバレーボールの面数について、3面でも使用できる旨追記した。</p>